

教科	科目名	学年	単位数	必修 選択
芸術	書道Ⅰ	1	2	選択必修

到達目標	書道の幅広い活動を通じて書を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、書写能力を高め、表現と基礎的な能力を伸ばす。
------	---

年間スケジュール

期間	単元・項目名・実施内容など	受講に対してのアドバイスなど	備考
1学期中間	文字の成り立ち 線質、造形の工夫 楷書の基本筆法、	年間を通じて、実習内容を保存する。 制作に必要な道具の基本的な扱い方、能力を知る。	
1学期期末	唐の四大家 半紙コンクール出品作品の制作	書き分けができるようになる。 自分の得意な書風の作品を選び、特徴を意識して書くことができる。	
2学期中間	漢字創作（1文字） 行書の基本筆法 蘭亭序の学習	古典の臨書を通して学んだ流れのある文字を創作する。 行書の特徴を理解し、流れを意識して作品を書くことができるようになる。 長く愛好される書に親しむ。	
2学期期末	篆刻 仮名の学習 （変体仮名、連綿）	印の歴史的な役割を学び、姓名印を作り、作品に押印する。 小筆を使って繊細な線が書けるようになる。	
学年末	漢字仮名交じり文 半紙ラミネート作品制作	現代の言葉を筆文字で表現する。 漢字と仮名のバランスを考えて、構成や字形、線質を工夫し、作品を作ることができる。 生活の中での書の役割について考察する。	

評価方法と 評価のポイント	知識・技能・・・調べ学習、筆法の習得 思考・判断・表現・・・提出物、表現物の構成造形、表現力 主体的に学習に取り組む態度・・・出欠状況、提出物、創作意欲
------------------	--

教科からのアドバイス

1 本の筆で様々な線を創造し、表現できることを体得します。さまざまな古筆を臨書することを通して、自分自身で構成や字形、線質を工夫した創作的な作品を作ることができるようになります。